

## 第2編 三次市の教育行政と財政

### 1 教育ビジョン

#### (1) 学校教育

広島県では、新たな「教育県ひろしま」の創造を目指し、『知・徳・体』の基礎・基本の徹底を教育施策の重点として位置づけています。

三次市においても、これまで継続してきた是正指導の徹底と、さらなる教育改革を推進し、学習指導要領に基づく教育活動を行っていきます。

このため、子どもたちの基礎・基本の確実な定着を図るとともに、三次市独自で教員を採用し、少人数学級や習熟度別指導など、きめ細かな教育活動を積極的に推進していきます。

また、全小・中学校で学力到達度検査を実施し、一人ひとりの子どもたちの学力を詳細に把握し、その成果及び課題に対する取組みを公表するなど、教育への客観性と信頼性を高めていきます。

さらに、「ことばの教育」や「キャリア教育」の推進、また、「総合的な学習の時間」や「道徳教育」を充実させ、児童生徒が自ら学び、自ら考え、主体的に判断ができる「生きる力」を育てるとともに、豊かな心の育成と社会規範の習得に努めていきます。

学校が信頼されるためには、校長がリーダーシップを発揮し、学校経営方針に基づいた体制を構築し、運営をしていくことが大切です。このためには、教員の指導力の向上と意識改革を一層推進する必要があるため、研修の充実や学校評価システムを効果的に機能させ教育内容のさらなる創意工夫を図っていきます。

「明るく元気な三次の子ども」を育てるため、学校・家庭・地域がそれぞれの教育的な機能を分担し、互いの連携のもとに、地域に開かれた「特色のある学校づくり」を積極的に推進します。

#### (2) 社会教育

社会の成熟化に伴い心豊かな生き方や新しい自分の発見、仲間との出会い等を求めて取り組む市民の学習活動は、講座などへの参加にとどまらず学びの成果を実践活動へつなげ、地域コミュニティの発展や現代社会の課題解決に向けて中心的な役割を果たしています。また、地域の人たちとの相互信頼にも大きな役割を果たしています。

こうした市民の主体的、実践的な学習活動を支援するため、学習者の視点に立った学習機会や情報の提供、学習成果を社会へ還元するための場や条件の拡充など、自主的な活動の継続や発展を支援する環境づくりを推進します。

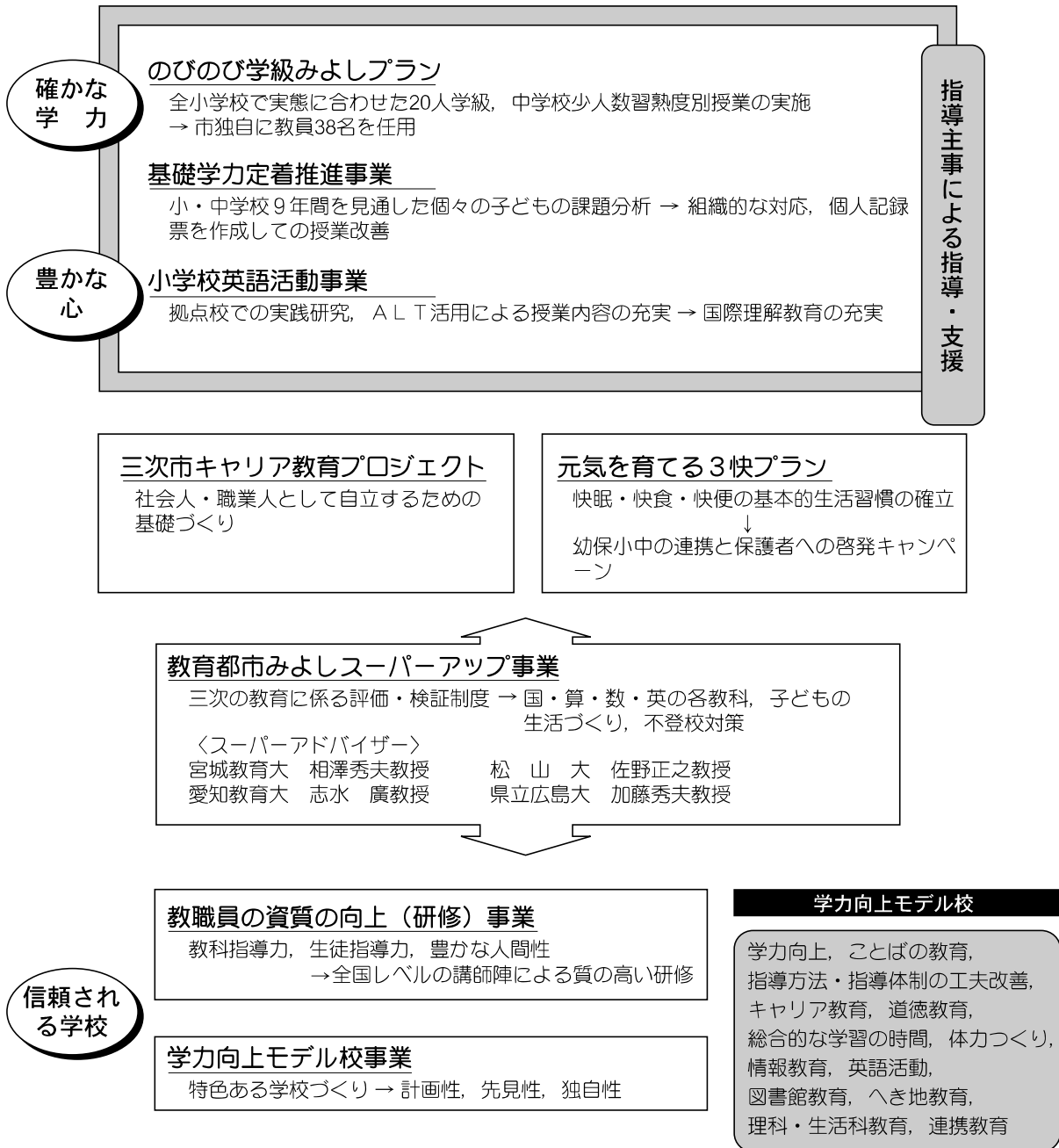
さらに、21世紀を担う「生きる力」を持った子どもたちを育てるために、完全学校週5日制の趣旨を踏まえ、地域から幅広く人材を登用し、学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが豊富な生活体験・社会体験・自然体験のできる場を拡大していきます。

また、市民の誰もがそれぞれのライフステージにおいて、年齢や体力に応じたスポーツを楽しむ、健康で生きがいのある生活を送れる生涯スポーツの普及推進と、児童生徒から成人までの競技スポーツの振興について、地域の特性や整備されたスポーツ環境を生かした取り組みを行います。

## 2 重点施策

### (1)「教育都市みよし」

# 明るく元気な三次の子ども！



(2) みよしスポーツ振興21（三次市スポーツ振興計画）

将来像

暮らしの中にスポーツを  
「スポーツ・健康日本一」をめざして

目標

最終目標

指標の設定

- |                       |   |               |
|-----------------------|---|---------------|
| 1 成人の週1回以上のスポーツ実施率の向上 | ➡ | 10人中7人        |
| 2 総合型地域スポーツクラブの設立     | ➡ | 19クラブ（自治組織単位） |
| 3 児童生徒の体力運動能力の向上      | ➡ | 全員全国平均以上      |

具体的な取り組み

◇ 施設等の整備，充実

野球場の建設，ユニバーサルデザインの推進など

◇ 指導者の育成，確保

人材発掘，学校や地域への派遣，スポーツ医科学の導入など

◇ 情報や機会等の提供

インターネット・ケーブルテレビの活用，スポーツアカデミー，競技大会・スポーツ教室の開催など

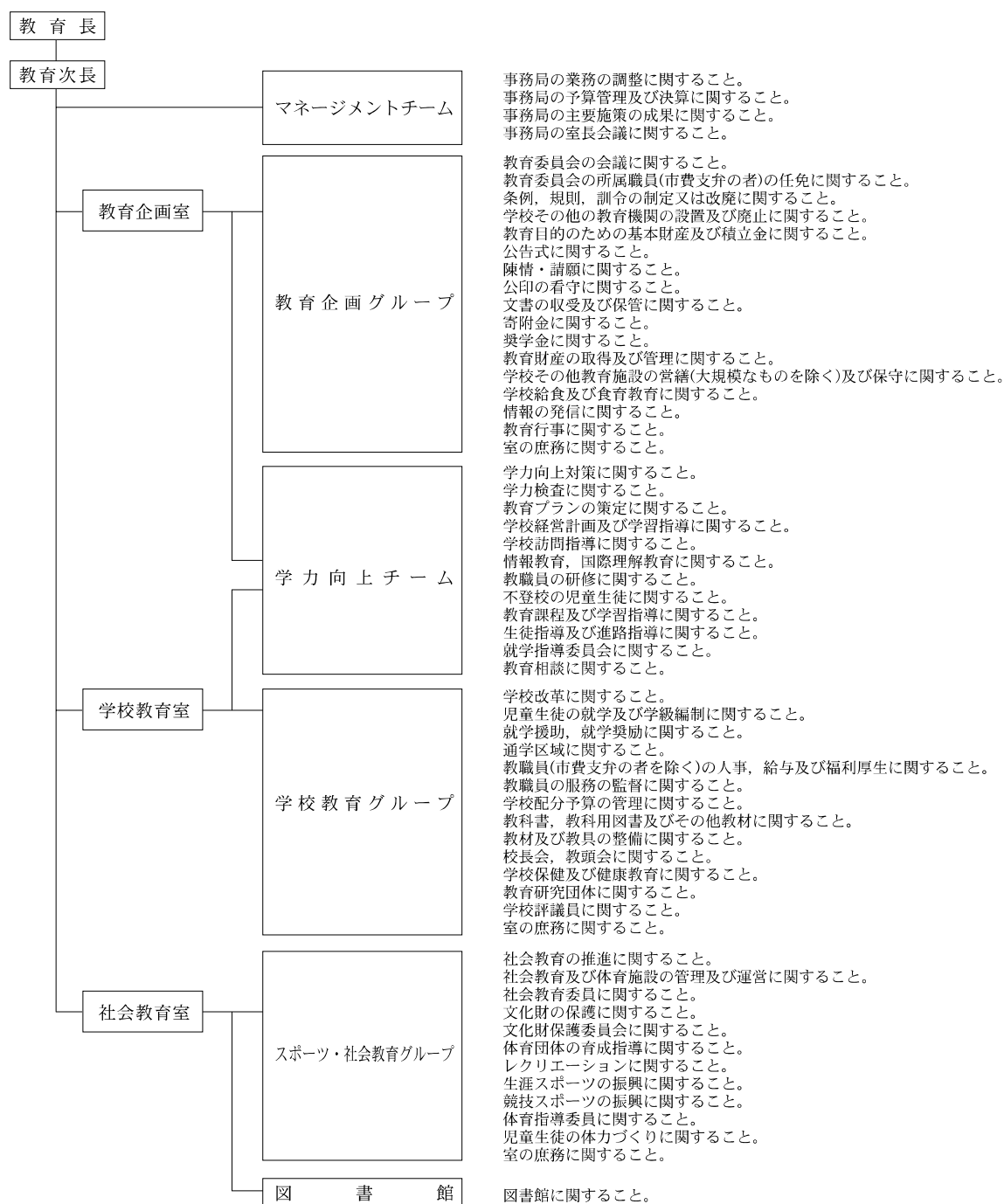
◇ 団体等の育成，強化

総合型地域スポーツクラブへの支援，体育協会・スポーツ少年団の強化など

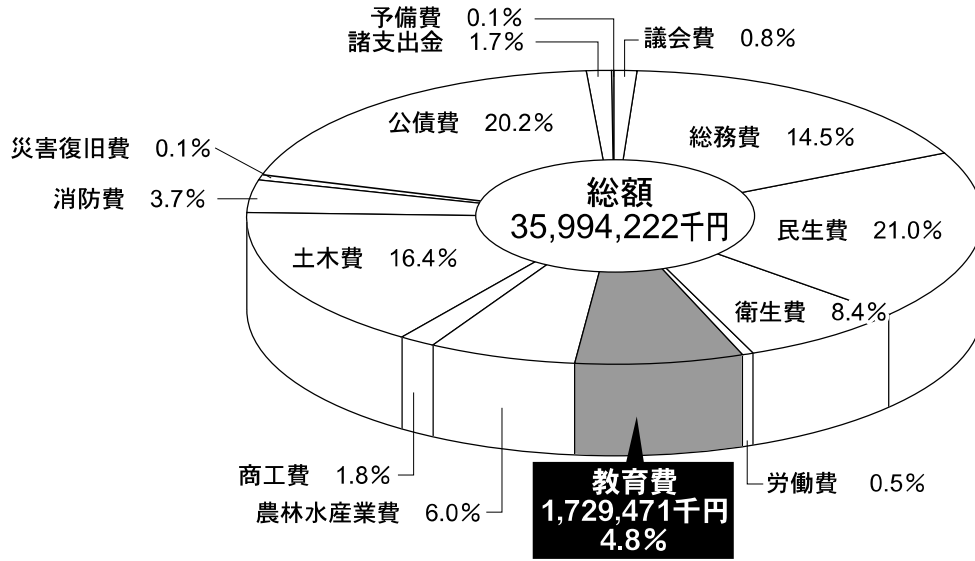
### 3 教育委員

役 職 名	氏 名	委員就任年月日
委 員 長	前 田 茂	平成20年5月14日
委員長職務代理者	沖 田 晴 江	平成17年5月14日
委 員	小 根 森 直 子	平成18年5月14日
委 員	久 保 井 美 登 里	平成19年5月14日
教 育 長	児 玉 一 基	平成20年5月17日

### 4 教育委員会の組織及び事務分掌



## 5 平成20年度一般会計 歳出（目的別）



## 6 平成20年度予算 主要事業概要 こども

次世代を担う子どもたちが夢と希望を抱き、健やかに成長できるまちづくり

（単位：千円）

事業名	事業費	事業内容
教 育 「一人ひとりを大切にするこども教育の発進」～三次のこども・三次の教育が日本を変える～		
のびのび学級みよしプラン推進事業	128,435	市採用教員を配置し、少人数学級(小学校)・習熟度別授業(中学校)を実施し、20人学級基準を適用しながら、校長の方針により学級編成を実施
教育都市みよしスーパーアップ事業	2,000	教科・課題別による有識者からの助言・指導体制の構築
教職員資質向上事業	900	全国レベルの講師陣を招き、教職員を対象とした研修・講座を夏季休業中に実施
子どものためのやる気のある教員づくり事業	300	小中学校教員による自主的な研究グループへの支援
学力到達度検査・基礎学力定着事業	6,028	学力到達度検査により児童生徒の個々の課題に対応した教育を実践し、補助教材の導入により基礎学力の定着を図る。教科別のプロジェクト部会を定期的に開催し、授業力、指導力の向上を図る
校内労働安全衛生管理体制の整備	765	学校の安全衛生管理体制の整備を推進し、機能の充実に努め、快適で健康的な職場づくりに務める
児童生徒用机・イス更新	8,000	小中学校における児童生徒用机・イスの更新
小中学校遊具一斉点検	4,080	小中学校遊具の一斉点検及び修繕の実施
学校施設整備事業	93,950	学校施設の大規模修繕工事及びバリアフリー化の実施
学校施設耐震化事業	69,000	学校施設耐震化工事実施設計、及び耐震診断（2次診断）等の実施
学力向上モデル校事業	3,318	特色ある独自の学校経営、教科研究、教育課程の創造を支援
小中学校通学区域自由化ガイドブック作成	300	特色ある学校づくり紹介ガイドブックの作成
いじめ対策アクションプラン	1,000	いじめや問題行動防止に向けた啓発活動等の実施
不登校1/2作戦	14,884	学校体制による不登校への早期対応、及び三次子ども応援センターを中心とした不登校対策の充実
幼・保・小連携推進事業	500	幼・保・小連携による不登校対策の実施
特別支援教育推進事業	4,615	特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する支援体制の充実に努める
特別支援教育学習支援事業	8,619	個々の教育的ニーズ（障がいの種類や程度・発達課題）に応じたきめ細やかな学習指導上の支援
ことばフェスタ	500	子どもたちが自分の考えをことばで表現する機会を設け、全ての教科の基盤となる「ことばの力」を醸成する
小中学校図書館蔵書整備	13,487	小中学校図書館用図書を購入

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
子どもチャレンジ講座	97	教科の内容や子どもたちの興味・関心に基づく内容について、体験やものづくりができる講座を夏季休業中に開設
小中学校情報ネットワーク整備事業	137,155	小中学校における情報ネットワーク整備
小中学校英語活動事業	43,200	小中学校における外国語指導助手による外国語教育の実施
小学校における英語活動等国際理解教育推進事業	937	表現力を高める英語活動を拠点校で実践し、その結果を市内各学校に普及することで、本市における小学校英語活動の水準向上を目指す
キャリア教育推進事業	2,200	小学校6年生対象の「特別プログラム」の実施 市内事業所での中学生職場体験学習（5日間）の実施 地域人材による支援
三次市教育推進事業	2,100	地元高等学校3校の特色ある学校づくり及び教育内容の充実を支援
学校評価の充実対策	1,170	学校が自らの責任で自己採点を行って結果を外部に公表し、その結果に基づいた改善を図ることで、学校の自主性・自律性を高める
家庭教育推進キャンペーン事業	200	児童・生徒の家庭学習習慣や生活リズム確立に向けた啓発
総合学習補助事業	480	地域・教師・家庭が連携した科学技術教育の実践

## 文化・学習

歴史と伝統を継承するとともに、学ぶ喜びをもてるまちづくり

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
住民自治・生涯学習 「みんなでつくろう！しあわせが実感できるまち」		
おはなしボランティア交流事業	300	市内のおはなしボランティアグループの活動交流と学習の場の提供
市立図書館蔵書整備	20,000	市立図書館蔵書の購入
芸術・文化 「世界へ発信！魅力あるみよし文化」		
スポーツ・文化振興事業	21,231	基金利息を財源とした三次のスポーツ、文化振興のための各種事業の実施
児童演劇地方巡回公演事業	729	子どもたちに優れた芸術を鑑賞する機会を確保し、豊かな創造性や情操のかん養を図る
奥家住宅保存修理事業	4,732	国重要文化財の奥家住宅（吉舎町）の保存修理（H19～21年度）
頼杏坪役宅整備事業	300	県史跡頼杏坪役宅（三次町）の保存修理（H20～21年度）
スポーツ 「めざそう！スポーツ王国みよし」		
スポーツ・文化振興事業（再掲）	(21,231)	基金利息を財源とした三次のスポーツ、文化振興のための各種事業の実施
総合型地域スポーツクラブ支援事業	2,000	総合型地域スポーツクラブの設立支援及び設立後の運営支援
スポーツ振興事業補助	11,128	体育協会、スポーツ少年団への補助 各種スポーツ大会開催の支援
小学生スポーツ振興事業	1,000	市内小学校6年生陸上記録会の開催
中学生クラブ活動ステップアップ事業	1,000	中学校クラブ活動の複数校でのチーム編成・合同練習支援
広島県高校駅伝大会開催地負担金	2,000	駅伝大会（広島県大会）を開催するための地元負担金
スポーツ施設整備事業	1,453,468	野球場整備のための工事費等